



平成 17 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ハイマックス
代 表 者 名 代表取締役社長 山 本 昌 平
(コード番号 4 2 9 9 東証第 2 部)
問 合 せ 先 取 締 役 松 林 茂 美
(TEL. 0 4 5 - 2 0 1 - 6 6 5 5)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 17 年 5 月 9 日の決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 18 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想

(単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,050	200	105
今 回 修 正 予 想 (B)	4,273	265	147
増 減 額 (B - A)	223	65	42
増 減 率 (%)	5.5	32.5	40.0
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月中間期)	4,630	196	106

(2) 単独業績予想

(単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,750	185	98
今 回 修 正 予 想 (B)	3,907	240	132
増 減 額 (B - A)	157	55	34
増 減 率 (%)	4.2	29.7	34.7
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 3 月中間期)	4,467	183	99

2. 修正の理由

当中間期の売上高につきましては、下期に売上予定の案件が上期に売上計上となったことに加え、子会社の外販拡大等により、連結及び単独ともに当初の予想値を上回る見通しとなりました。

また、利益面につきましても売上増の影響等により、連結及び単独ともに当初の予想値を上回る見通しとなりました。

通期につきましては、顧客企業における選別投資や生産性向上要求は、引き続き厳しい状況を予想しているため、当初の連結及び単独の通期業績予想は変更いたしません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上